

**グローバル化支援インターンシップ II : 実習**  
**Globalization Support Internship II : Practicum**  
**Fall 2015 シラバス (Syllabus)**  
**[ Japanese Level: Advanced – Level 4・5 ]**

担当教員 (Lecturer) : 恒松直美 (Dr. Naomi Tsunematsu)

恒松研究室 (Office) : 教育学部 K302 (Education K302)

TEL: 082 424 6279      Email: ntsunema@hiroshima-u.ac.jp

時限 (Class Time) : 金曜日 Friday 7&8 (14:35-16:05)      教室 (Classroom): 教育 K308

教授言語 (Instruction Language): 日本語      単位数 : 2 単位 (2 Credits)

**受講条件 (Requirements)**

- HUSA 留学生で日本語上級レベル (レベル 4・5) Japanese Level 4・5
- 「HUSA インターンシップ I : キャリア理論と実践」(インターン派遣のための事前研修) を秋学期に同時に受講していること。Students are required to have registered for the ‘HUSA Internship I: Career Theory and Practice’ offered in fall semester.
- 「インターンシップ・プレースメントテスト」及び「面接試験 I & II」に合格した学生のみ受講可能。第 1 回目の授業時間にプレースメント・テストと面接を行う。試験結果は、試験後 3 日以内に、恒松オフィス (教育 K302) のドアに掲示する。
- 本授業は、プロジェクト型インターンシップで、多国籍の留学生が協力して企画・実行を行うものである。**多国籍の留学生が参加することを奨励する。** Participation of students from various cultures will enhance the value of the project.

\*\*市役所・企業等への交通費がかかる場合がある。交通費は自己負担とする。

\*\* 実習の際は、スーツまたはできるだけフォーマルな服装で参加すること。

**授業登録 (Registration for the Course)**

- ◆ 「インターンシップ・プレースメントテスト」受験後、受講が決定した学生は、必ず授業登録をしてください (2 単位)。 Please register for the course AFTER you took the ‘Internship Placement Test’ and get approval for registration.
- ◆ 本授業での「聴講」はありません。「特別研究生」で参加を希望する際は、他の学生と同じように取り組むことが求められます。担当教員に相談してください。 Please consult the lecturer if you are a ‘Special Research Student’ and wish to take this course.

## **授業概要 (Course Outline)**

\* 本授業は主に以下で構成される。本インターンシップは、「プロジェクト型インターンシップ」である。地域社会と連携・協力し、地域活性化及び地域社会のグローバル化対応支援に挑戦する**国際的体験学習**である。HUSA インターンは主に以下の2つの企画に挑戦する。

### **① 呉市倉橋町で2月に開催される「倉橋フェスティバル」において、**

#### **1) ステージ参加 (10~20分)**

#### **2) 倉橋ボランティアガイドの会の設営テントにおいて催し担当**

- ◆ 2016年2月21日(日)に呉市倉橋町で開催される「倉橋フェスティバル」において、1) ステージ参加、2) 設営テントにおいて地域活性化・国際交流に関する催しを行う。
- ◆ 倉橋フェスティバルには約12,000人が訪問するとされている。また、ステージ周辺には約500人が観客として集まる。
- ◆ HUSA インターンは、多文化共生の地域づくりを念頭においた社会体験を持てるよう、ステージ内容と設営テントでの催しの内容を検討する。

### **② 広島県立日彰館高校の「グローバル人材育成プログラム120」における、日彰館高校と広島大学短期交換留学プログラム(HUSA)留学生との国際交流会の一部を企画・準備・実行する**

#### **1) 留学生による日本留学における異文化体験スピーチ (15分) \*スピーチ・質疑応答**

#### **2) 高校生とHUSAプログラム留学生とのクイズ・セッション(15分)**

**\* 留学生から生徒へのクイズを考案など**

- ◆ 2015年度「グローバル人材育成プログラム120」は、11月7日(土)・8日(日)に日彰館高校において開催
- ◆ 上記のセッションは、11月7日(土)に開催。

## **達成目標と学習成果 (Course Objective and Learning Outcome)**

### **① ② を体験することにより以下を達成する。**

#### **1) 日本語能力・日本社会の理論的理解を実践に生かす**

- 上級レベルの日本語能力を習得し、多様な文化的背景を持つ交換留学生インターンが、留学生の知見と日本語能力を日本の実社会で生かす。
- 地域の人々と協働で企画・立案・実行する実習により、日本の地域社会において、外国人住民が地方自治体・地域学校・地域社会とつながり、多文化共生を実現する方策について考える場を持つ。

- 地域社会・地域学校・地域住民と協働し、異文化理解力の向上や異文化コミュニケーション力の育成について、実習を通じて考察する。
- 「グローバル化支援インターンシップ：キャリア理論と実践」（“Globalization Support Internship I: Career Theory and Practice”）を通じて得た知識を実践で生かし、官公庁・教育機関・地域社会の人々と仕事をし、学術知と実践知を融合した実践的学びを目指す。
- 社会人と接し、日本語・日本社会・グローバル社会・キャリアについての理論的理解を実践と結びつけ、大学教育と将来のキャリアとを関連付ける。

## 2) 文化多様性を背景に持つ多国籍の HUSA インターンがチームワークとリーダーシップを発揮

### し地域社会においてプロジェクトを企画・実践する力をつける

- 学生が主体となり地域再生・地域活性化に貢献するアクティブ・ラーニングを体験する。
- 責任ある「仕事」を行うための企画・立案・準備・実行の全過程を体験する。
- 異なる文化を背景に持つ留学生インターンが、リーダーシップを発揮し、チームで協力して企画を実行する体験を持つ。
- 地方行政関係者や地域団体との企画検討会議に参加し、自分の考えを伝え、企画を推進する体験を持つ。
- インターンシップの体験を日本と世界を視野に入れたキャリア構築に生かす。

### 「グローバル化支援プロジェクト」企画・実行における評価項目

#### (1) 「グローバル化支援プロジェクト」 会議・議事録作成 ‘Globalization Support Project’ Meeting Minutes)

- ◆ 「グローバル化支援プロジェクト」企画のために参加した会議の議事録を作成する。  
Students are expected to make a minutes of the meeting(s) of the projects.
- ◆ 議事録のサンプルは教員より配布する。  
The sample of the minutes will be distributed by the lecturer for your reference.

#### (2) 地方行政関係者・地域団体との会議における礼儀・対応

- ◆ 企画会議参加・訪問時の対応
- ◆ 会議における積極的な提案や態度

#### (3) プロジェクト実行における活躍

- ◆ リーダーシップ発揮・リーダーへの支援
- ◆ 多国籍のチームをまとめ、皆と協力する力
- ◆ 日本社会における行動様式を理解し、地域の人々と積極的に関わる態度を習得する

- ◆ 積極的な参画によるプロジェクトへの貢献
- ◆ クリエイティブな仕事の創出・アイデアの提示
- ◆ 平等な作業分配への貢献

#### (4) 実習の自己評価での自身についての考察

- ◆ 実習内容についての自己評価を2月に実施する。自身を客観的かつ多角的に見つめ、改善に向けて思案しているかどうかを審査する。

#### 「公開国際セミナー」でのプレゼンテーション (International Seminar Presentation)

- 地域関係者を招聘した公開国際セミナーにおいてプレゼンテーションを行う (7~10分)。
- 授業で習得した礼儀・マナーに注意して行動すること。
- プレゼンテーションを行う際、各学生は創意工夫して企画・アイデア・提案等を提示すること。When making presentation each student is expected to present their plan, ideas, and proposal in a creative manner.
- 地方行政関係者・地域団体より社会人講師を招聘し、評価を行う。  
Officials from city halls, government office, and local organizations will evaluate your presentation.

#### プレゼンテーションの評価基準

#### Criterion of Presentation & Weighting

(1) 概要の明確な提示 [Clear presentation of topic and outline]	15%
(2) プロジェクトにおける重要問題の明示 [Identification of important issues]	20%
(3) 創意工夫したアイデアの提示 [Creativity, New Ideas, Analysis]	30%
(4) スピード・声量・ジェスチャー [Speed, Tone, Gestures]	15%
(5) 質疑応答 [Clear Answer in Q&A Sessions]	20%
TOTAL	100%

#### 「地域公開国際セミナー」での他者のプレゼンテーションへのフィードバック

\* インターンは、全員プレゼンテーションについての討論に参加しフィードバックすること。

All interns are required to participate in the presentation session and give feedback.

#### インターンシップ体験談エッセイ (Short Essay on Internship Experience)

- 「グローバル化支援インターンシップ II: 実習」におけるインターンとしての体験を記載し、提出する。日本語でも英語でもよい。HUSA ホームページ等に掲載する。

- フォーマットは教員より送信する(A4用紙 1枚程度)。

#### **全体評価 (Assessment)**

(1) 地方行政関係者との会議議事録・企画書の作成 (実習中)	10%
(2) 地方行政関係者との会議での積極的態度・礼儀 (実習中)	10%
(3) 「倉橋フェスティバル」「日彰館高校」実習 (実習中)	40%
(4) 自己評価における考察・分析 (実習中)	10%
(5) 「公開国際セミナー」プレゼンテーション	15%
(6) 仕事に関する官公庁・企業等からの評価	10%
(7) インターンシップ体験談エッセイ	5%
<b>TOTAL</b>	<b>100%</b>

- 官公庁等による評価は、担当教員から学生に報告する。

The evaluation report on the student's work performance by the city office officials will be reported to the lecturer, and this will be conveyed to students by the lecturer.